

現代を自在に旅する
アンサンブル

Ensemble NOMAD

#22

「世界の表象を、音楽によって描写しようという行為は、古来より盛んに行われていました。それらは特に標題音楽と呼ばれ、聴く者に多くの喜びを与えて来ました。今回は、絵画、詩、政治的言葉、自然の風景などから想を得て作られた作品を中心に演奏します。」

佐藤紀雄



profile

1997年、オラトリオ・新編制によって組成された独自のアンサンブル。若手の才能ある演奏者が集まり、斬新なアイデアによるプログラムにより、2年定期として現代作品を演奏。「NOMAD」の名称、非営利の形態によっても、幅広いレパートリーを自由に取上げる。メンバーは、年に約8人にナゾを変え、編成もフレキシブルにさまざまな編成に対応する。

1998年4月から2年にわたる開催4回と10回の定期演奏会を、再び高い評価を得る。定期演奏会、劇団団体のオペラ・リアの制作、1999年2月秋田国立音楽コンスタア・ロンドの2、平林敏子作品「ファウス」をオランダの作曲家 M.v. アルドによる自由で独創的。東京オペラシティで毎年開催される「コンダヴィン」で、ネットワーキングのサーフェス・イン・では、会場から持ち帰られる楽譜演奏会の最新作の演奏会に出席。世界「舞台」を制作、札幌コンサートホール・KITARA、大塚美術館キタラと各所で演奏。

海外との交流も注目。2000年にはオランダ、ベルギーに招かれ演奏。2001年2月東京で開催された「HOLLAND MUSIC DAYS IN TOKYO」(オランダ共和国音楽センター・ケル・アル・ス)に出席し、オランダと日本の音楽を演奏。シエラ・レオネで2005年の2001年には定期演奏会として良の作品を演奏。2002年7月1日(東京の東)音楽祭2002、11月、東京で開催の「オラトリオ」(2002)に、東京に出席。2002年度第1回定期演奏会「ケーン」とメン・イン・の間で交わり自然と宇宙に関する空想的な想像曲は、特に高く評価され、「第2回音楽祭」を演奏。2003年7月には、ベネチアにおいて開催された、近藤浩吉楽団に招かれ演奏した。CDは、近藤浩吉作品「舞子」(ALCOFF)、宮内勲の「Jacquie」、石田秀実作品「神楽の社の廻り廻り」(ALCOFF)が発売されている。

アンサンブル・ノマド定期演奏会 2004-2005 日程、詳細決定!!

会場：東京オペラシティリサイタルホール

Executive NOMAD Concert Management

- #23 2004年 9月17日[金] 19:00開演 (生誕100年ダラピッコラ詩集)
- #24 2004年11月30日[火] 19:00開演 (ルチアーノ・ベリオを聴く)
- #25 2005年 1月29日[土] 15:00開演 (第25回記念/メンバーによるミニアチュール)
- #26 2005年 3月27日[日] 15:00開演 (20世紀室内楽曲1)

お問合せ先 東京コンサート 〒160-0005 新宿区愛宕1-23 ベルックス新宿ビルII-6F tel:03-3226-9756 / fax:03-3226-9882 http://www.tokyo-concerts.co.jp

東京オペラシティリサイタルホール

電話：03-5353-0768

新宿区西新宿3-29-2

東京オペラシティ地下1F

京王新線有楽町線東口下車3分

定期会員募集のお知らせ

2004年6月1日(火) 募集開始

会員特典

①チケット割引(チケット4回分(#23~#26) ¥12,000→¥10,000) <一紙郵便振替でお願いします>

学生の方は、学生券(¥2,000)4回分の一紙予約をもって定期会員とさせていただきます。

②各1回券を追加購入の際は、¥2,500に割引(ただし学生券は割引なし)

③定期演奏会(シーズン4回)終了後の懇親会への参加

チケット(各1回券)発売：2004年6月7日(火)各回とも再発売 〇一般 ¥3,000 〇学生 ¥2,000

お問合せ先 東京コンサート 〒160-0005 新宿区愛宕1-23 ベルックス新宿ビルII-6F tel:03-3226-9756 / fax:03-3226-9882 http://www.tokyo-concerts.co.jp